

中村欣一郎市長の

# 山椒は小粒でも進化を止めるな鳥羽!!

Vol.75  
進化を止めるな鳥羽!!



3月10日、津市で行われた「ミジュマルの日の記念イベント」において、鳥羽市に新設する「ミジュマルのバス停」のお披露目会がありました。

当日は思っていた以上の人出で、これまでも大勢の人の前に立つことはありましたが、この日の「ミジュマル」人気は想像以上でした。私は一見知事と最前列に座っていたので、それこそアイドルのイベントにいるかのよう。

半分くらいが母親に連れられた子どもたちで、母親は子どもに「ここから出ちゃダメ」と言



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./ GAME FREAK Inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・フリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

ったり、「もうちょっと前へ行って撮って来なさい」といった様子でした。

この日はチーズケーキやおにぎりせんべいなど、ミジュマルと三重県産品がコラボした商品の販売会もありました。が、どれも長蛇の列。どれがどの商品の列かも分からない混雑ぶり。鳥羽国際ホテルのチーズケーキとコラボしたものは早々と30分ほどで完売していました。

鳥羽市内ではすでに、近鉄がミジュマルデザインのラッピング電車、鳥羽市がラッピングバスを走らせています。また、鳥羽マルシェの前には、ポケモンマンホール「ポケふた」(ミジュマルデザイン)のマンホールのふたがあります。そして、このたび新たに市内9か所のバス停がミジュマルデザインのバス停に変わります。ぜひ、バスに乗って鳥羽の海岸沿いの美しい風景や海の幸を楽しんでください。電車やバス、バス停、また

『ポケふた』と記念写真を撮るのを旅の目的にされてはいかがでしょうか。

ポケモンが強くなり姿を変え、進化を止めるな鳥羽!!という言葉を初めて耳にしました。進化とは、既存の物事が成長したり、アレンジを加えたりしてさらに発展していくことを指す言葉です。今年から、本市の玄関口に位置し観光交流拠点・交通結節点となっている鳥羽駅周辺エリアも進化へのスタートを切りました。そう考えると、電車、バスときたら、次は海へと進化させたいです。

## ミジュマルのバス停設置箇所一覧

- ① 小浜漁協前
- ② 鳥羽小学校
- ③ 鳥羽駅
- ④ 鳥羽マリナーミナル
- ⑤ ひだまり
- ⑥ 鳥羽展望台
- ⑦ 国崎
- ⑧ 海の博物館
- ⑨ 千鳥ヶ浜



路線バス周遊券も販売中です



バスに関する情報はコチラ!  
(市ホームページ)



Vol.228  
教育委員会生涯学習課  
☎ 1268

## 「こどもまんなか社会」

春4月、桜とともに新年度が始まり、新しい生活を始めるかたも多いのではないでしょうか。保育所や幼稚園、学校では新学期を迎えます。

昨年4月に「こどもまんなか社会」の実現に向け、子ども政策の司令塔として「こども家庭庁」が発足するとともに、日本国憲法および児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)の精神にのっとり、「こども基本法」が施行されました。すべての子どもの基本的権利が守られ、差別されないこと、子どもの最善の利益や子どもの意見表明権が保証されることなどが示されています。

子どもは、育つ過程で家族や社会から守られ、いろいろなことを教えられる関係にありますが、同時に子ども自身の育

つ力、学習する力、意思があつて成長していきます。子どもの権利条約は、子どもの最善の利益が基本原則とされ、子どもを大人と同様にひとりの人間としての人権を認めるとともに、子どもならではの権利も認めています。ユ・エ・フは、子どもの権利条約が定める権利を、生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利の四種類にまとめています。

「こどもまんなか社会」は、これまで大人が中心となってきた社会から、子どもや若者の声をもとにアクションを起こし、すべての子どもや若者が幸せに暮らせる社会をめざしています。国や県、市でしっかりと子ども施策を進めていくとするものです。昨年12月には、「こども大綱」などが閣議決定されました。これから、子どもや若者に関する取組「こども施策」が総合的に推進されていきます。

児童虐待やいじめ、不登校、ヤングケアラーなど、子ども・子育てをめぐる課題は深刻です。子どもたちが笑顔で幸せに過ごすことができるようにしていきたいものです。